

2006年電子情報通信学会通信ソサイエティ大会

B-1-230

MWFを用いたSTAPレーダにおける段階的ブロッキング行列算出に関するランク選択規範の検討

Implementation of the Rank Selection Rule for the Gradual Blocking Matrix Calculation
in STAP Radar using MWF

東海林慶一¹ 鈴木潤一郎² 山田寛喜¹ 山口芳雄¹ 田邊正宏²
Yoshikazu Shoji Junichiro Suzuki Hiroyoshi Yamada Yoshio Yamaguchi Masahiro Tanabe

新潟大学大学院自然科学研究科¹
Graduate School of Science & Technology, Niigata Univ.
(株)東芝 小向工場²
Komukai Operations, Toshiba Corp.

1 まえがき

MWF[1]を用いたSTAPでは、最適ウェイトの導出過程に用いられるブロッキング行列(以降 B 行列と表記)の算出方法が、SINR特性及び計算負荷へ顕著に影響する。本報告では、既報告のSINR特性が良好、かつ計算負荷が軽減可能な段階的 B 行列算出手法[2]において、 B 行列算出手法を切替えるランク選択規範を提案し、シミュレーションによる性能確認結果を示す。

2 提案手法

B 行列は、MWFにおいて毎ステージ算出される行列であり、算出方法によって計算量及びSINR特性が異なる特徴がある。本報告では、図1に示す2種類の B 行列算出手法(以降それぞれを $B1$, $B2$ と表記)を用いて、段階的 B 行列算出手法を評価する。段階的 B 行列算出手法は、MWFの前ステージを $B1$ 行列、後ステージを $B2$ 行列で処理を行う。STAPにおけるクラッタ共分散行列 R_c のランク推定は、次式に示す Brennan's Rule[1]によって決定できる。

$$\text{Rank} = \text{int}\{N + (M - 1) \times \beta\} \quad (1)$$

ここで、 N は素子数、 M はパルス数、 $\beta = 2v/(\text{PRF} \cdot d)$ (v : 機体速度、 d : 素子間隔、PRF: パルス繰返し周波数)である。提案手法では、式(1)で決定されるランク数に対して段階的 B 行列算出手法を適用し、 B 行列算出手法の切替えランク数を次式で決定する。

$$\text{Rank}_{\text{switch}} = \frac{N + M}{2}, \beta = 1.0 \quad (2)$$

3 シミュレーション

MWFを用いたSTAPによるクラッタ抑圧シミュレーション($C/N=30\text{dB}$)を実施した。 $N \times M = 8 \times 8, 12, 16$, $\beta = 1.0$, トレーニングサンプル数を $N \times M$ として段階的 B 行列算出手法を適用した。前ステージへの $B1$ 行列適用数に対する SINR 推移を図2に示す。結果より、 $N \times M = 8 \times 8$ の場合は8ステージ、 $N \times M = 8 \times 12$ の場合は10ステージ、 $N \times M = 8 \times 16$ の場合は12ステージにおいて B 行列算出手法を切替えることで、高い SINR が実現されることを確認できる。図3は、フルランクによる処理、Brennan's Rule で決定されるランクによる処理(全て $B1$ 行列適用)及び段階的 B 行列算出手法を適用した処理における B 行列算出に要する計算量の総和を比較した結果である。これより、提案手法による計算量は、Brennan's Rule で決定されるランクによる処理に対して約 50 % の低減効果があることが確認できる。

4 まとめ

段階的 B 行列算出における B 行列算出手法の切替えランク数選択規範を提案し、シミュレーションにより本方式の有効性を確認した。

参考文献

- [1] J.R.Guerci, "Space-Time Adaptive Processing for Radar", 2003.
- [2] 東海林慶一, "マルチステージウイーナーフィルターを用いたSTAPにおける最適ブロッキング行列算出手法の検討", 信学技報, AP2005-165, pp. 37-42

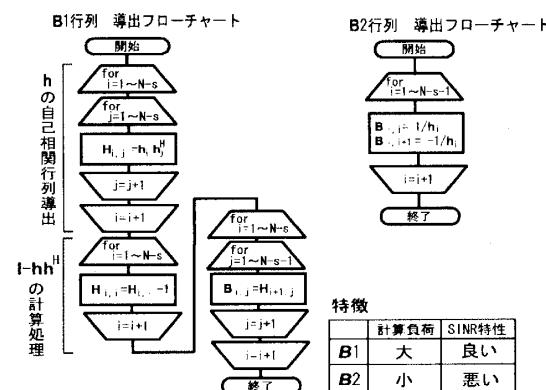


図1 B 行列算出方法

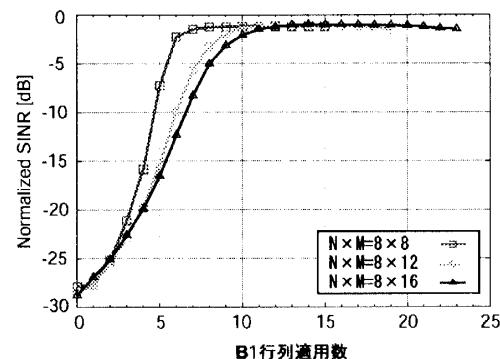


図2 段階的 B 行列算出手法による SINR 推移

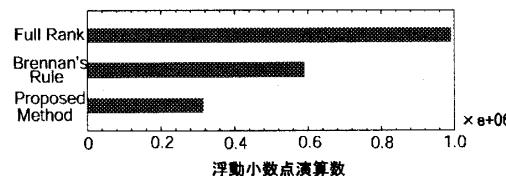


図3 B 行列算出に要する計算量総和